

2023年度 全日本社会人ライフル射撃競技選手権大会 兼
SAGA2024国民スポーツ大会ライフル射撃(50m/10m/BR/BP)競技リハーサル大会

《G2》

1. 大会名 2023年度 全日本社会人ライフル射撃競技選手権大会 兼
SAGA2024国民スポーツ大会ライフル射撃(50m/10m/BR/BP)競技リハーサル大会
2. 主催 公益社団法人日本ライフル射撃協会 佐賀県 SAGA2024実行委員会
3. 主管 佐賀県ライフル射撃協会
4. 後援 佐賀県教育委員会 公益財団法人佐賀県スポーツ協会 大分県 大分県教育委員会
公益財団法人大分県スポーツ協会 由布市 由布市教育委員会 由布市スポーツ協会
日本放送協会
5. 期 日 2023年10月26日(木)～10月29日(日) 【4日間】公式練習・諸会議を含む
6. 会 場 大分県立庄内屋内競技場(50m/10m)
〒879-5413 大分県由布市庄内町大龍1314 TEL:097-582-1922
湯布院スポーツセンター体育館(BR/BP)
〒879-5113 大分県由布市湯布院町川西1200-1 TEL:0977-84-2130
7. 開 会 式 実施しない
8. 閉 会 式 2023年10月29日(日) 16:00～
大分県立庄内屋内競技場

9. 競技日程・種目

日程	競技種目	競技時間	予定人数	備考
26日(木)	公式練習	09:00～		
	諸会議			
27日(金)	FR3×20	09:30～	33人以内	○☆
	AP60MW	09:15～	72人以内	○☆
	BP60J	09:00～	16人以内	○
	BP60WJ	11:30～	16人以内	○
28日(土)	R3×20	09:30～	22人以内	○☆
	AR60MW	09:15～	48人以内	○☆
	AR60MWJ	13:05～	24人以内	○
	BR60J	09:00～	22人以内	○
	BR60WJ	11:30～	22人以内	○
29日(日)	FR60PRMW	09:15～	33人以内	○☆
	AR30MWJ	09:15～	24人以内	
	ARMI X	11:15～	24人以内	○☆
	BRJMI X	09:00～	24人以内	○

※備考の○印種目は、ファイナル競技を実施する。☆印種目は、社会人選手権大会種目である。

10. 競技規則 ライフル射撃競技規則 最新版による。
*AR30MWJは、2ステージ制(第1ステージ30発 第2ステージ上位8人の脱落方式)
11. 使用標的 (1) 50m種目 電子標的(13射座)
(2) 10m種目 電子標的(26射座)
(3) ビーム種目 BR公認標的装置(13射座)、BP公認標的装置(10射座)

12. 参加資格 (1) 社会人大会種目の参加者は2023年度の(公社)日本ライフル射撃協会会員登録者であること。(学生・生徒登録の普通会员を除く)
 (2) リハーサル大会種目 (ARJ, BR, BP) については、2023年度の日本ライフル射撃協会会員登録者であれば、高校生以下の者も参加できる。
 (3) インテグリティ教育を受講済みの事 (有効期限を確認すること)
13. 参加制限 段級による制限は設けない。
 各種目とも都道府県1名はエントリーできるものとするが、参加申込人数が定員を超える場合は、各種目とも保持段級が上位の者、同段級位の場合は2023年7月末のランキングで上位の者が優先される。なお、AR30MWJは、AR60MWJのエントリーを必要とする。また、Mix種目もAR60MW, BR60J, BR60WJのエントリーを必要とする。1人1日1種目とする。
14. 表彰 各表彰者には、次のとおり選手権証または賞状等を授与する。
 1位 選手権証または賞状、メダル (日ラ)
 2位～3位 賞状、メダル (日ラ)
 4位～8位 賞状 (日ラ)
- ただし、 (1) 参加人数が10名に満たない種目については、1位から3位の表彰とし、選手権証の授与は行わない。
 (2) 参加人数が5名に満たない種目については、1位のみの表彰とする。
 (3) 参加人数が3名に満たない種目については、競技を行わない。
- なお、FR60PR種目の優勝者に『秩父宮記念盾』を授与する。(“受賞之証”を贈呈)
 AR60種目の優勝者に『NHK杯』を授与する。(持ち回り)
 AP60種目の優勝者に『NHK杯』を授与する。(持ち回り)
 ※表彰を受ける選手が表彰式に出席しなかった場合は、原則として賞状等は送付されない。
 ※ARJ種目・BR種目・BP種目については「SAGA2024リハーサル大会」として実施するので、選手権証は授与しない。

15. 参加料

種目	参加料	種目	参加料
FR3×20・R3×20	7,000円	AP60MW	4,500円
FR60PRMW	7,000円	BR60J・BR60WJ	2,000円
AR60MW	4,500円	BP60J・BP60WJ	2,000円
AR60MWJ	3,000円	AR30MWJ	1,500円
ARMIX	9,000円	BRJMIX	4,000円

参加者確定後、主管団体よりメールにて各都道府県事務局へ確定した参加者名及び参加料、振込口座を通知する。加盟団体は、通知された振込先に参加料を振り込み、主管団体宛てに振込用紙の写しをメールにて通知すること。

尚、一度納入した参加料は、返金しない。

16. 参加申込 (1) 加盟団体でとりまとめ、2023年9月1日(金)必着でSAGA2024(ライフル射撃)HPより参加申込書式をダウンロードし、必要事項記載の上、下記メールアドレスへ一部ずつ送信すること。
 (2) ミックスのチーム名は、企業や学校・都道府県などの所属がある場合は所属名とし、混成チームであれば、個人名とする。○○&△△チーム(男女の順番は自由)。代表者が所属する都道府県より申し込むこと。
 (3) 年少射撃資格者が参加する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃監督者が帯同すること。

ファイル名：ライフル申込書_〇〇県_yyyymmdd ※yyymmddは提出日(例：20230731)

(ア) (公社)日本ライフル射撃協会

メールアドレス：rifle@riflesports.jp

TEL：03-6721-0792

(イ) 佐賀県ライフル射撃協会

メールアドレス：saga2024rifle@yahoo.co.jp

TEL：090-9563-1039

(4) プログラムの編成上、締め切り後の変更は認めない。

(5) 会員ID、段級位及び段級位番号、生年月日の明記なき場合は受付をしない。

ただし、段級位証書が未着の場合は、登録年月日を明記のこと。

17. 宿泊・昼食 各自で手配・負担すること。

18. 輸 送 役員は指定宿舎から会場まで計画輸送するが、監督・選手等については原則実施しない。

19. 銃器・弾薬 (1) 出場選手は、射手手帳及び会員証を必ず携帯し、必要に応じ提示しなければならない。

(2) 10m種目の出場選手は、銃の所持許可証を携帯すること。年少射撃資格者が銃を使用する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃監督者が帯同すること。50mライフル種目の出場選手は、銃の所持許可証、火薬類譲受許可証を携帯すること。ただし、省庁装備銃に関しては、所属長の発行する携帯証明書をもって所持許可証に代えることができる。なお、使用する銃には(公社)日本ライフル射撃協会認定シール(公認カード)を必ず貼付すること。(省庁装備銃にあっても例外を認めないので、事前に購入して貼付すること。)

(3) ワンタイムオンリー検査を受けていない人は、競技前検査を受けること。公式練習も含む大会期間中に用具検査場で適合状況について、任意競技前検査として測定、確認をすることができる。

(4) 銃器の運搬については特に留意すること。大会期間中は、会場の銃器保管庫に銃を預けること。

(5) BR・BPについては銃器及びバッテリーとも各自持参するものとし、大会期間中は所定の場所に保管すること。

(6) 実包の管理については各自が十分留意すること。

(7) AR・APの圧縮空気を充填する際に使用するAR・AP用アダプターは、各自持参すること。

20. 用具検査 公式練習日より、当該種目競技開始前まで実施する。

21. 公式練習 2023年10月26日(木) 9:00~16:00

公式練習は射座の関係上、時間を制限して行う。時間は、射座確定後、連絡する

22. 大会責任者 大会会長 (公社)日本ライフル射撃協会 松丸 喜一郎

テクニカルデレゲート (公社)日本ライフル射撃協会 平井 宏治

コンペティションマネジャー 佐賀県ライフル射撃協会 高柳 喜人

23. 諸 会 議 (1) 競技運営責任者会議

日 時 2023年10月26日(木) 15:00~

場 所 由布市庄内公民館ホール

〒879-5413 大分県由布市庄内町大龍1400

TEL 097-582-0214 FAX 097-582-0683

(2)代表者会議

各加盟団体は、代表者を定め代表者会議に必ず出席すること。
大会プログラム等は会場にて配布する。

日 時 2023年10月26日(木) 16:30～

場 所 由布市庄内公民館ホール

〒879-5413 大分県由布市庄内町大龍1400

TEL 097-582-0214 FAX 097-582-0683

23. そ の 他

(1)加盟団体の責任者は、本要項を参加者に周知徹底すること。

(2)参加者は健康保険証を持参すること。

(3)主催者として、競技期間中に監督・選手が傷害を受けた場合は、応急処置を行うが傷害補償責任等は一切負わない。

(4)参加選手は公益財団法人スポーツ安全協会等の傷害保険に加入することが望ましい。

(5)参加者の個人情報は大大会運営を円滑にする目的で、プログラムへの掲載や記録の掲示やHP掲載等に利用し、報道機関等へも公表することがあります。

肖像権に関して、主催・主管団体に認められた者によって撮影された競技会の様子は、広報活動の為、協会HP・YouTube・その他広報活動用に写真または動画が使用されることがありますので御了承ください。